

国鉄改革完遂！  
当たり前の労働運動  
を前進させよう！

J R 東海労に  
結集しよう！

J R  
東海労

静岡

J R 東海労働組合静岡地方本部  
静岡市葵区黒金町 68  
NTT 054-284-3608  
FAX 054-283-6365  
発行責任者 山本繁明  
2011年 6月 8日 No.26

# 東日本大震災大津波の爪痕

## JR仙石線の惨状に言葉を失う

東日本大震災から3ヶ月が経とうとしています。しかし、その被害の甚大さから被災地の鉄道は一部不通、あるいは復旧の目途さえ立っていないところもあります。仙台～石巻を結ぶ「JR仙石線」も津波の直撃で大きな被害を受け、全線開通をめざして復旧作業が続けられています。その仙石線の被災現地に入ることができましたので、レポートします。

現在、仙石線は「仙台」～「高城町」で復旧していますが、その先から「石巻」までは、「高城町」の一つ手前の「松島海岸」で降りて列車代行バスに乗り換えなければなりません。途中「本塩釜」で下車して塩釜港へ。津波に襲われた観光船乗り場付近では、街路灯が傾いたり敷石が破壊されていました。また、付近の店舗なども軒並み被災していました。



再び、電車に乗り「松島海岸」へ。乗り換えた代行バスは、各駅付近に設けた乗降場に停車を繰り返して沿線道路を走っていきます。海岸沿いでは、ひと目で津波の被害を受けたとわかる光景が続いていました。



「東名駅」の跨線橋を通過した時は、啞然としてしまいました。「東名駅」は駅舎も架線もレールも失い、ホームしか残っていなかったからです。その先からの、地震と津波に破壊された線路や民家の惨状には目を覆うばかりです。仙石線は電柱も踏切設備も、ぐちゃぐちゃに損壊し、3ヶ月も経つのに昨日被災したかのような惨状に胸が張り裂けそうになりました。

あらためて今回の地震と津波の激しさをかみ締めると共に、JR東日本の仲間たちに連帯し支援をはかる取り組みを強化しなければいけないと感じました。

(山本)